

公園内遊具点検業務仕様書

公園内遊具点検業務に関する事項は、この仕様書に基づいて行うものとする。

点検対象

- 斑鳩町内の都市公園及び子どもの広場、町営住宅、条例設置公園に設置されている遊具及び体育用具（以下「遊具」と言う）を対象とする。別紙「点検対象公園一覧表」のとおり。

点検の目的

- 点検業務は、遊具の機能障害を早期に発見し、遊具による事故を予防する事で、遊具を健全な状態で維持する事を目的とする。

点検の範囲

- 点検業務の範囲は、遊具の現状を調査し、JPFA - SP - S : 2024 に基づく『規準点検』と『劣化点検』を行い、報告書を作成する。

点検の内容

- 公園施設製品安全管理士等が JPFA - SP - S : 2024 に示す『遊具の定期点検業務仕様書』に基づき、目視診断、触手診断、聴音診断、打音診断、揺動診断、あるいは JPFA 検査器具や測定機器などを使用して行う。
- 磨耗状況や変形、ならびに経年劣化などについて確認する『劣化点検』と、JPFA - SP - S : 2024 に基づき遊具の形状や安全領域を確認する『規準点検』を行い、『劣化点検』と『規準点検』を組み合わせた総合的な『機能判定』を行う。
- JPFA - SP - S : 2024 に示す『定期点検総括表』、『定期点検表』、『特別定期点検表』に基づいた点検結果を、町に報告する。
- 点検により、使用禁止と判断された遊具については、遊具ごとに使用禁止を示すなど適切な応急措置を行い、すみやかに斑鳩町役場都市創生課に連絡を行う。
- 点検に伴い、下記に示す保守作業も実施する。
 - 調整：使用上無理のないように調整。
 - 締付：ボルト、ナット類の締付。
 - 給油：適応した油脂を使用し、ベアリング等の可動部に給油。
 - 防錆：接地部等の錆止め。
 - 防護：危険箇所での応急処置が必要かつ可能なものは、一時的に防護。
 - 交換：ボルト、ナット、ワッシャー類等、軽微な部品の交換。
 - 取付：ボルト、ナット、ワッシャー類等、軽微な部品の取付。
- 点検回数については、契約期間中1回とする。なお、業務の実施時期については、斑鳩町役場都市創生課と協議の上決定する。

その他

- 本仕様書に定めていない事項、または疑義を生じた事項については、斑鳩町役場都市創生課と協議のうえ、決定するものとする。